

ドイツ自動車業界規格

LV124 Part II

[耐候性要件]

塩水噴霧試験

Salt spray test

K-06/07

自動車部品の国際規格試験対応は
エスペックにお任せください!

LV124規格はドイツ自動車メーカー5社により規定されている車載向け規格で、自動車メーカーへ納品するサプライヤーの部品品質基準として定められ、OEMへの納入時評価の一つとして利用されています。

塩水噴霧試験 Salt spray test

気候の変化や塩害による腐食環境を再現し、自動車、車両外装材、足回り部品の耐食性を評価します。
世界の特定の地域で発生する塩を含む空気に晒されるコンポーネントにかかる負荷をシミュレートします。

詳細動画は
こちらから

特徴

■ 大型の供試体も試験可能

槽内寸法はW2,000×H500×D1,000mmと
大容量かつ耐荷重150kg対応のため、
大型の供試体も試験可能です。

■ 複合サイクル試験に対応

塩水噴霧のみでなく乾燥、湿潤、塩水浸漬などの
条件を組み合わせた複合サイクル試験にも
対応します。

■ 関連規格

- ISO 16750-4 5.5.1
- ISO 16750-4 5.5.2
- IEC 60068-2-11
- IEC 60068-2-52



装置仕様 (CYP-200DZ)

温湿度範囲	塩水噴霧	+35℃・+50℃ 噴霧液5%中性塩水
	乾燥	温度RT+10℃～+70℃ 湿度25±5%rh (60℃において)
	湿潤	温度RT+10℃～+70℃ 湿度60～95%rh (50℃において)
	外気導入	RT温度 (温湿度制御なし)
	湿潤高湿	湿度95%rh以上 (50℃において)

槽内寸法	W2,000×H500×D1,000mm
試料寸法	試験片150×70×t1mm 270枚 取付角度15° or 20°
耐荷重	床等分荷重150kg
試験記録	計装内蔵ログデータ
対応試験規格	LV124 Part II K-06/07 JASOM609、M610など

※画像はすべてイメージです

エスペック株式会社 <https://www.espec.co.jp/>

〒530-8550 大阪市北区天神橋3-5-6

エスペック 受託拠点 検索

●受託試験に関するお問い合わせは

【とちぎバッテリー安全認証センター／宇都宮試験所】Tel:028-667-8735 【神奈川オフィス】Tel:044-740-8456

【豊田試験所】Tel:0565-25-3364 【刈谷試験所】Tel:0566-62-8380 【神戸試験所】Tel:078-951-0961

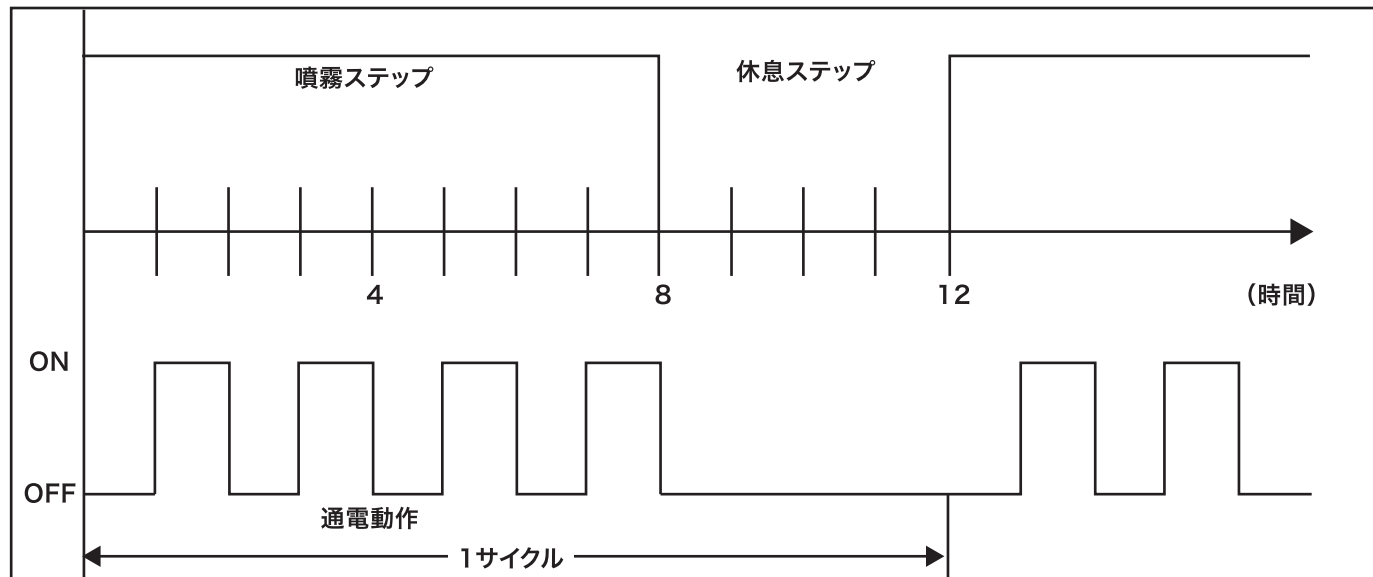
こちらからも
ご確認ください

K-06/07

Salt spray test



K-06 塩水噴霧試験(外装)条件(IEC 60068-2-11に準拠)



① Spraying phase

槽内温度35°C、NaCl濃度5%、pH値6.5～7.2で8時間制御
1時間毎に通電をON/OFFする

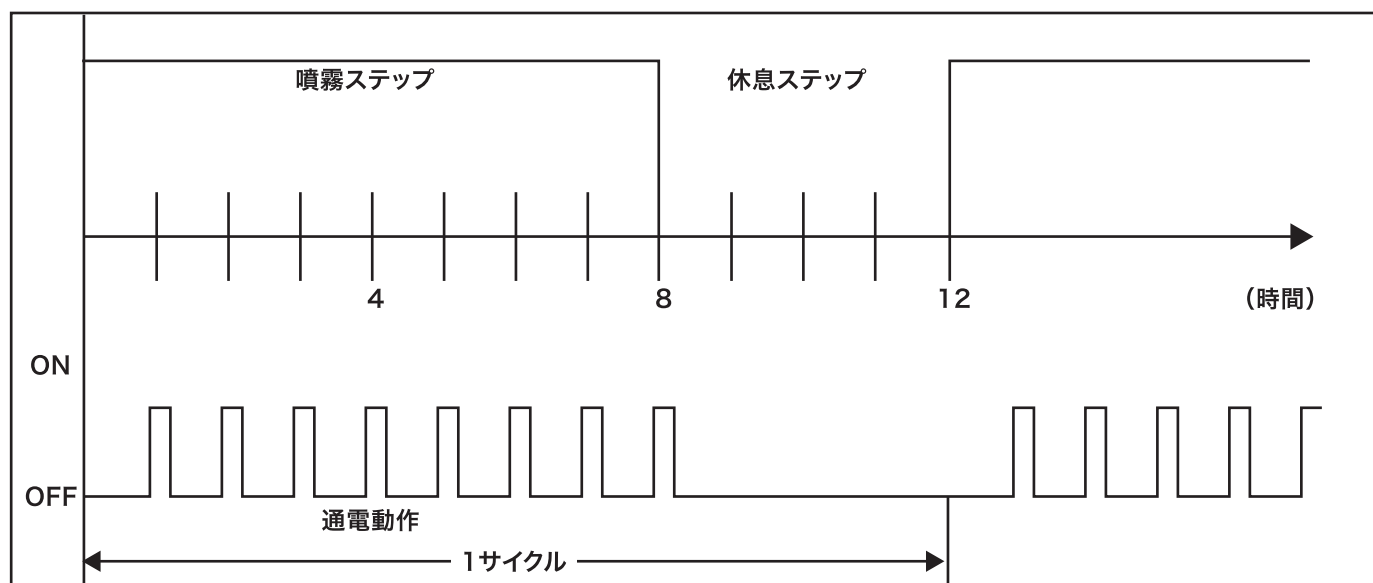
② Rest phase

槽内温度35°Cで4時間制御

上記を1サイクルとし、12サイクル or 8サイクル実施。

※アンダーボディー、エンジンルーム部品は12サイクル、その他部品は8サイクル

K-07 塩水噴霧試験(内装)条件(IEC 60068-2-11に準拠)



① Spraying phase

槽内温度35°C、NaCl濃度5%、pH値6.5～7.2で8時間制御
1時間経過する毎に通電ONその、即座に通電OFF

② Rest phase

槽内温度35°Cで4時間制御

上記を1サイクルとし、12サイクル or 8サイクル実施。